



# 下水道

## 水から聞こえる『ありがとう』

### 次の世代へ

#### 豊かな環境を残すために――

私たちが暮らす地球では、水資源が日々循環しています。雨が降り、山をつたい、川を経て海へ流れ出ます。その循環の中で、再び雲となり、私たちに恵みの雨をもたらします。

私たちが生活する中で出る汚れた水。それもまた限られた水資源の一部です。汚れた水を浄化し、きれいな水として循環させる役割を担っているのが、下水道施設です。

その仕組みを知り、下水道を理解することは、新たな

問合せ先／下水道課 (979-8118)

な世代へ受け継がれる地球環境を守るための、一つの手立てになります。

### 効果を知ろう！

- 汚れた水が直接川や海に流れなくなることで、川や海の環境を守ります。
- 汚れた水が側溝や小川に流れなくなることで、生活環境が良くなり町がきれいになります。
- 下水道によって水洗トイレが使えるようになり、衛生的で快適な生活を送れるようになります。

### 施設を知ろう！

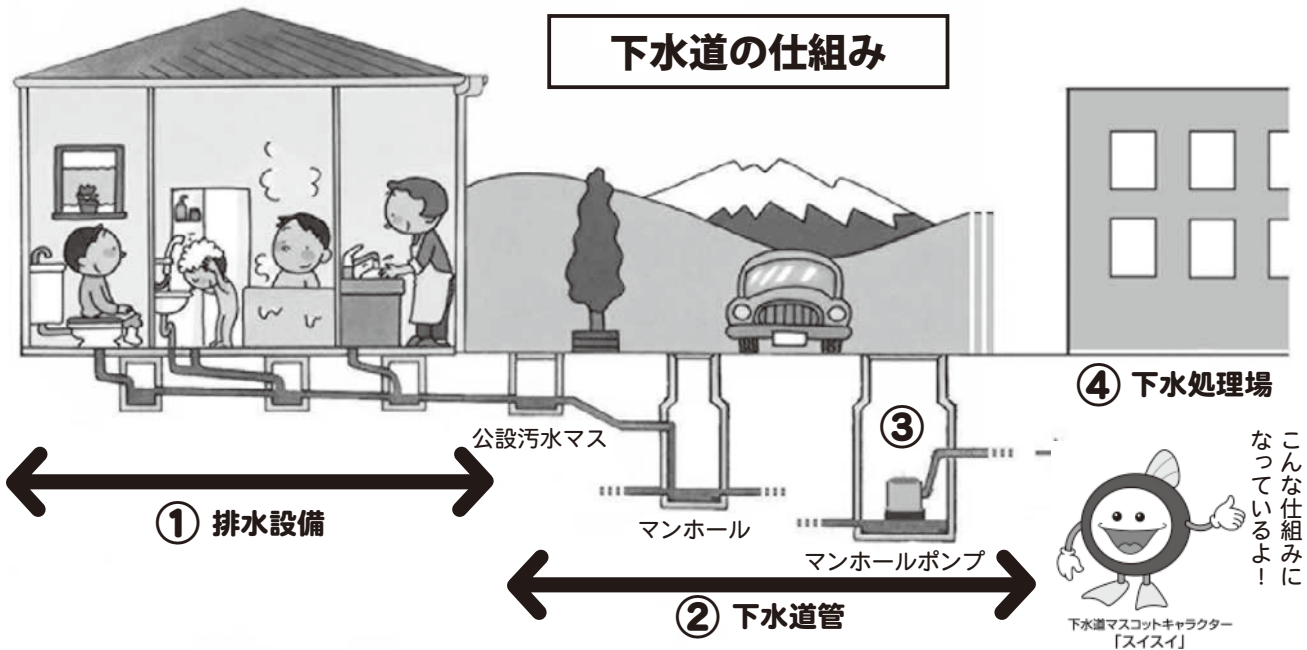
#### 排水設備

台所、風呂、水洗トイレなどから出る汚れた水（雨水を除く）を、下水道管に送るための設備です。トイレなどの衛生器具、汚水が流れる管、その管の合流点などに設置される宅内マスを併せて排水設備といえます。排水設備が設置され下水道が使用できる状態になると、下水道課の職員が自宅に伺い、その排水設備が法令に適合しているか検査を行います。

#### 下水道管

下水処理場へ通じる施設です。排水設備から送られた汚水は、それぞれのお宅の敷地内に設置された公設汚水マスを通過し、下水道管に流れます。汚水は下水道管の勾配により上流から下流へ流れ（自然流下方式）、下水処理場へ到達

### 下水道の仕組み



①家庭から出る汚れた水は、排水設備によって下水道管へ排出されます。②道路の下に埋まっている下水道管により、下水道処理施設へ運ばれます。③必要に応じて、マンホールポンプにより高いところへ運ばれます。④下水処理場できれいな水に浄化され、川や海に放流されます。

します。通過点には適宜マンホールが設置され、メンテナンスなどに使用されま  
す。  
下水道課では、下水道の整備計画に基づき、下水道管の延長工事を毎年行っています。

## マンホール

豆知識

マンホールは、manとholeを組み合わせた作られた言葉。マンホールのフタには何種類もあり、坂などにはスリップ防止のポツポツが付いたものやそうでないものがあります。観察してみてください。(車には気をつけろ！)

## マンホールポンプ

「汚水が自然流下で流れることができない」、そんなときに活躍するのが、マンホールポンプです。町内

## マンホールポンプ

豆知識

下水道とマンホールポンプは、切っても切れない関係です。ポンプが故障するとマンホールから汚水があふれ、家庭で排水することができなくなる緊急事態に！下水道には、決められたもの以外を流さないようお願いします。

では、柏谷・平井・肥田・間宮地区など15か所に設置されています。通常より大きめのマンホール内に設置されたこのポンプで汚水は低地から高地へと運ばれ、再び自然流下によって流れます。このようにして低い土地の汚水は下水処理場へ送られます。

## 下水処理場

排水設備、下水道管、マンホールポンプと長い旅を

## 函南町の下水道進行状況

平成22年4月1日現在で、下水道整備区域の全体整備面積786haのうち、409haの整備が完了しています。

平成21年度の下水道整備事業費は2億2千230万円で、下水道管渠延長1,933m、整備面積10.17haを整備しました。平成22年度は、事業費1億7千440万円で、下水道管渠延長1,621m、整備面積6.08haを整備する予定です。

下水道工事が始まると、騒音や振動の発生、一時的に交通事情が悪くなるなど、付近の皆さんには大変ご迷惑をお掛けしますが、工事へのご理解とご協力をお願いします。

きれいな水は気持ちいいよね。



終えた汚水が最後にたどり着くのが、下水処理場です。函南町で発生した汚水は、狩野川東部浄化センターで微生物の働きによって浄化され、きれいな水になって狩野川に放流されています。

## 負担金・

## 使用料金を知ろう！

町では下水道施設の整備や維持管理のため、町民の皆さんに次のような負担金や使用料金の負担をお願いしています。

## 受益者負担金・分担金

下水道施設整備の工事費用の一部として負担をお願いしています。下水道管が整備された土地に、1m当たり一律180円がかかります。基本的には土地の所有者に負担をお願いし、5

年分割で年4回、全20回に分けて納めていただきます。下水道管の接続できるようになった年度から徴収が開始され、下水道課から毎年6月中旬に納付書が郵送されます。

## 下水道使用料

下水道施設を維持管理するための費用として、負担をお願いしています。水道の使用量を汚水の排出量として算定しています。また、井戸を使用しているご家庭は、人数に応じて汚水の排出量を算出します。

排水設備工事が完了し、

下水道が使用できるようになった時点で徴収が開始され、2か月に一度、水道料金と一緒に納入書が郵送されます。